

2016-2017年度 主題



国際会長：Joan Wilson

アジア会長：Tung Ming Hsiao

東日本区理事：利根川恵子

湘南・沖縄部長：若木一美

クラブ会長：林 茂博

“Our Future Begins Today”

「我々の未来は、今日から始まる」

“Respect Y's Movement”

「ワイズ運動を尊重しよう」

「明日に向かって、今日働こう」

「あなたが退会しない理由は？」

～明るく・楽しく・元気よく～

「仲良く、楽しく、無理をせず」

～今日という日を大切に～



今月の聖句

「あなたたちは生まれた時から負われ/胎を出した時から担われてきた。同じように、わたしはあなたたちの老いる日まで/白髪になるまで、背負って行こう。わたしはあなたたちを造った。わたしが担い、背負い、救い出す。」

イザヤ書46：3-4

2016年9月本例会

日時：2016年9月23日18:30～

場所：かけはし都筑

司会：辻 剛 受付：岡崎さよ子

《プログラム》

開会点鐘 林 茂博会長

ワイズソング・信条 一同

今月の聖句 相賀 昇チャプレン

ゲスト・ビジター紹介 司会者

会長挨拶 林 茂博会長

卓話 武田暁明氏

「建築家の使命と心」

各種アピール

YMCA報告 山中奈子担当主事

連絡・確認事項

Happy Birthday 山中奈子さん

閉会点鐘 林 茂博会長

《懇親会》 “ガブリエル”

9月-10月 主な行事予定

- 9/13 Y-Y's協議会
- 9/22 Y's杯幼児サッカー大会
- 9/23 本例会
- 10/1 湘南・沖縄部会
- 10/8 You & Iコンサート
- 10/11 事務例会
- 10/15 横浜YMCAチャリラン
- 10/28 クラブ移動例会

《9月号巻頭言》 感動の夏

クラブ書記 岡田美和



夕 顔が闇の中に浮かび上がり白く咲いています。つぼみをたくさんつけていますので、まだまだ咲いてくれることでしょう。

夏休みは私にとっていつも感じることの多いときです。特に今年は「リオ2016五輪」でした。選手たちの頑張る姿、なによりものドラマ、感動です。

努力してきたこと、涙、、、。それを支えてきた家族、そのほかの関係者の涙、また大多数のメダルを手にしなかった人の涙、それを支えてきた人々の涙には何回も涙しました。

また次のような素晴らしい美しい場面、言葉（新聞報道の素晴らしさ）にも感動しました。

◇陸上女子5000mで、交錯して一緒に転んだ選手を励まし連れ立って走り出したアクシデントがありました。その助けた選手は「助けたのは本能、私が助けたというより私の中の神様が助けた感じ・・・」。と何気なく語りました。

◇ブラジル人の女子柔道選手が差別（貧困、LGBT）を乗り越え金メダルを取りました。自分と違った人を除外しない。多様性と寛容。リオは世界に明確なメッセージを発しました。

◇「難民の光になるエチオピアを追われた陸上選手」（難民選手団男子マラソン選手）「今日私が走ったことで難民の存在を伝えられた」と語りました。

五 輪が平和の祭典と呼ばれる由来は「紀元前9世紀ころ戦争が絶えなかった古代ギリシャでオリンピック期間は停戦とする協定を結んだ」という。しかしこの五輪期間中シリアでは内戦が続き先日空爆でアパートから助け出された5歳の男の子の動画が放映され痛々しく感じました。

五輪は面白く楽しく人々を引き付けます。「スポーツを通して心身を鍛え、世界の国々と交流し平和な社会を築いていく」という五輪の精神を忘れてはいけなと思いました。

8月のデータ

例会出席	29名	在籍会員数	20名	各種記録	前月	累計（年度）
メンバー	14名	月間出席数	18名	使用済切手	0g	0g
ビジター	0名	メーキャップ	5名	ブルタブ	1.6kg	6.6kg
ゲスト	15名	月間出席率	95%	スマイル	0円	0円

デンマーク・ランナーズクラブ(IBC)よりのメッセージ

Dear Friends in Yokohama-Tsuzuki
Thank you very much for the Club-Bulletin as the 10th anniversary.

I received it in the middle of summer holidays. I can't read it, but I enjoy the many pictures. I know you understand to celebrate, and I am sure you had a nice anniversary celebration.

Tomorrow we begin our meeting season after a long vacation, and I will bring your Bulletin to all our members.

We ended last season with visit from Bulgaria and participation in the Region Convention. We were more than 1000 Y's Men there!

We still are 18 members and are looking a long way for the new. I hope you all are well and send my best wishes to all my dear friends in the Y's Men's & Women's Club of Yokohama-Tsuzuki.

Yours sincerely
Leif Repsholt

Pictures from our last meeting and from the convention.



親愛なる横浜つづきの皆様

貴クラブの10周年記念誌を送っていただき大変ありがとうございました。受け取ったのが夏休の真っ最中だったので、読めはしませんが多くの写真を楽しむことができました。皆さんは祝うことをよくご存じなので、きっと素晴らしい10周年記念をされたものと思います。長い休暇も終わり、いよいよ明日から例会を再会しますので、頂いた記念誌をメンバーのみんなに見せましょう。

前期の終わりには、ブルガリアからの訪問者があり一緒に区大会に参加しました。区大会は千名を超えるワイズメンが参加しました。我々のクラブメンバーはまだ18名ですが、新メンバーの加入を待ち望んでいます。

どうか親愛なる横浜つづきワイズメン&ウイメンズクラブの皆様がご壮健に過ごされますことを心よりお祈りしております。

草々

リーフ:レップショルト

※写真は我々の前回例会(左)と区大会(右)のものです。



《特別報告》

都筑防災フェア・2016

災ボラネット 会長 林 茂博

8月号でお知らせした「つづき防災フェア」が8月19日(金)都筑区役所1階ホールで開催されました。朝の会場設営には、今城H・岡田M・横田さんの3名が、展示会にはTKBの仕事帰りに今城H・岡田M・岡崎・鈴木K・福島・林Mさんの6名と今城T・辻Tsさんが展示を見に来てくださいました。また、横浜YMCAからは、広報担当の池田さんが来場されました。みなさんのご支援に心から感謝いたします。

畑澤都筑区長・八木都筑区社会福祉協議会事務局長をはじめ、こどものパフォーマンス関係の約70名を含め、来場者は約450名と、初めての企画にしてはまずまずの出来でした。

共催のSL災害ボランティアネットワーク、協賛いただいた横浜市水道局・資源循環局、都筑区総務課・生活衛生課、横浜市国際交流協会、東京電力・東京ガス、横浜YMCA、つづきっこまつり子ども企画委員会のみなさんに、感謝いたします。



防災に関する地元小学校児童のパフォーマンス

応援に駆け付けたTKB



＜報告＞

2016年度 横浜YMCA 委員研修会に参加して

8月20日(土)午後2時開会で、横浜中央Y9階チャペルで行われました。テーマは「子どもの貧困問題を考える」でした。参加者は委員40名、職員36名でチャペルは満員でした。委員は常議員、運営委員、各種事業委員、その他です。開会礼拝、オリエンテーションに続いて研修に入りました。まずテーマに関する報告として①、②がありました。

- ① 鶴見区福祉保健センター生活支援課 担当係長 関口洋平さんの「横浜市における生活困窮世帯への支援活動について」
 - ② 横浜YMCAオルナティブ事業本部長 山中奈子さんの「横浜YMCAが取り組む「寄り添い型学習支援」について」
- ①、②とも説明資料を使って分かりやすい話でした。生活困窮者対策は第2のセーフティーネットといわれ、昨年施行された「生活困窮者自立支援法」によるもので期待されています。山中奈子さ

んは横浜北YMCAの館長であり横浜つづきクラブの担当主事でもあります。

2つの報告を受けてグループディスカッションに入りました。最近の身近なテーマなので各グループとも熱が入りました。

17:00より懇親会となりました。司会は生井知三主事、食前感謝は鈴木 茂委員で、鈴木さんは横浜YMCA運営委員であり会員事業委員長でもあります。二人とも横浜つづきクラブのメンバーです。そのほかメンバーの山添 訓主事も活躍していました。

子どもの貧困問題は学習支援、居場所、子ども食堂、育児放棄などいろいろ取り組んでいくことがあると考えさせられました。委員で欠席者が多かったことが残念でしたが、この委員研修会はいろいろな人の意見がだされるので大変有意義です。懇親会でも交流がもて楽しかったです。

(岡田勝美 記)

＜報告＞

2016年8月本例会(BBQ 例会)

日時:8月26日(金) 18:00~21:30

場所:田園都筑教会

出席者:

メンバー) 今城 T・H、岡崎、岡田 K・M、久保、鈴木 K・S、林 S・M、福島、三木、山中、横田 (ゲスト) ACN (B. エスキルドセン、水谷裕子) アスタ P C (鈴木文成) みんなの家 (中村真知子、中村誠志、東山幸子、上瀧由美子、武田暁明) 横浜室内合奏団 (佐藤大祐: Y&I 運営委員会のみ) メンバー友人他 (高松満至、杉本不二子、太田栄吉、赤間廣、斎藤勲、山中梨子)

本例会 18:00~18:25

司会: 林 M 受付: 岡田 M

開会点鐘、ワイズソング・信条に続いて鈴木 S ワイズにより今月の聖句・祈禱が行われました。聖句 (イザヤ書 2: 4) に基づいて「平和を覚え、平和を祈る」と祈られました。

◇各種報告・連絡・確認事項

- ・台湾国際大会参加。(辻 Tsu、林 S) 詳細は P4
- ・つづき防災フェア開催。(林 S、横田、今城 H、岡崎、岡田 M、鈴木 K、林 M、福島)

◇8月・9月の予定(月次予定表を参照)

◇YMCA 報告(山中館長)

- ・「ワイズ幼児チャリティーサッカー大会」 9/22(木) 中央YMCAにて 横浜クラブ、横浜つづきクラブが協働。
- ・「横浜YMCA熊本・東北復興応援ナイター」 9/6(火) 横浜スタジアム

YOU&Iコンサート運営委員会

(18:30~18:55 集會室)

来る、10月8日に開催する第6回コンサートの運営委員会を開催。

納涼BBQ大会 19:00~21:00

鈴木 S の感謝と乾杯で始まり、大勢のゲストを交えどのテーブルも和やかに話が弾みました。

暗い外では林 S が一人で焼き奉行を引き受けていました。(お疲れさまでした)。食材調達・下ごしらえなどは T K B (Tsuzuki Kaswaii Ba-chans) が楽しく手際よく行いました。その他のメンバーも慣れた役割をはたしました。

(岡田美和 記)



頑張れ! ベイスターズ!!!

＜特別報告＞

国際大会(台北)に参加して

辻 剛

台北で開催された第72回国際大会には当クラブより林茂博さんと私が参加したので、報告します。

＜概要＞

- 1) 開催時期：2016.8.4～7
- 2) 会場：台北市、圓山大飯店（1日目）、EXPO ドーム（2～4日目）
- 3) 参加人数：全体／約700人、
日本（東西）／約180人

- 1) 大会テーマ：“LIVING IN HARMONY”
～a process in which human beings
and co-exist, and grow together～

＜参加した主なプログラム＞

- 1日目：開会式、基調講演、IPIP NIGHT等。
- 2日目：ISG（西村隆夫・国際書記長）報告会、
IPE NIGHT等。
- 3日目：エクスカーション／「故宮」見学に参加
IP NIGHT等。
- 4日目：主日礼拝、閉会式。

＜交流関連＞

①新国際会長 Ms.Joan Wilson氏（カナダ）は、大変素晴らしい人物とお見受けした。スピーチも上手で、リーダーシップも十分あり、意欲的。主題は、“Our Future Begins Today” スローガンは “Together We Can Do So Much More” 短時間ながら面談もし、利根川理事、林さんとともに記念撮影。今年度は奇しくも東日本区理事も国際会長も女性。

②ウイッチャン・直前国際会長には、当クラブの記念誌への祝辞のお礼を伝えることができた。

③Mr.Erik Breum/2015・IT（国際会計）：デンマークのSonderborg Clubのメンバーなので、ラナーズクラブの皆さんによりよく伝えて頂くようお願いした。

④Mr.Finn（11-12 IP）：2008年8月、デンマークでの第68回国際大会の際、林夫妻、鈴木S,辻でノルウェーに立ち寄りFinnさん宅を訪問した事など語り合い旧交を温めた。

⑤Ms. Annchana Kosawantana(CHIANGMAI CLUB,PCP):来年のアジア大会は、タイ/チェンマイなので再会を期した。

⑥Ms.Rita(Srilanka,08-09 アジア会長)：旧交を温めた。

⑦「東日本区定款改訂委員会」委員長の筆者としては、2,3年後に改訂定款（英文）を国際議会に提案し承認を受けることになるため、提出先の “Constitution Review Committee” 委員長がMs. Silvy Reyes（Uruguay）であることが判ったことも収穫であった。

⑧その他、台湾のクラブの皆さんをはじめ多数の方と名刺交換をしたが、2日目と3日目の晩餐会のテーブルを囲んだメンバーが全く同じ顔ぶりで、

しかも2人の台湾ワイズを除いて東日本区のワイズの面々だったのは少々残念。

＜所感＞

* 現役時代、中国原油の輸入も担当していたことから訪中は47回に達したが、パスポートに台湾に出入りしている記録が無いほうが良いとの配慮から訪台は今回初めて。今回、国際会議場の中にはばかり居て外には一歩も出なかったなどということにはしたくない思いが強くなりました。

* そんな私の気持ちを知ってか知らずか、グループリーダーの加藤さんご夫妻のプログラムは素晴らしいものでした。即ち、坂と階段の町「九分見学」、猫空ロープウェイ（台北南部の丘陵地帯を見下ろす）に乗っての「台北市立動物園/パンダ、コアラ見物」、「中正記念堂の衛兵交代式見物&お土産屋」と盛り沢山のツアーを企画して頂き、小生はこのプログラムに参加することを最優先しました。このツアーで台北の地下鉄に何度も乗るという経験もさせて貰いました。お陰様で国際会議場の中だけをうろうろして終わってしまう、という愚を犯す(?) ことなく台北の5日間を楽しく過ごすことができました。

* 食の面では、餃子・ラーメン大好き人間の小生にとって台湾の食事は「まいうー!」。晩餐会の食事も多くシーフード類がたっぷり出され、これまで参加した国際大会では一番でした。町の屋台料理も味は抜群。特に、水餃子や麺がおいしい。また、フルーツもおいしく、マンゴー、パイナップルでできたケーキ、アイス類がお勧め。

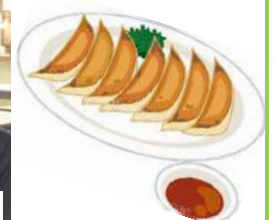
* 気候は6-9月は台風シーズンでもあり気温も高いし湿度も高く、ツアーなどに出かけたら夕食前にシャワーを浴びるのは日課になってしまうほどで、今回はもう少し良い季節を選びたいと思いました。

* 初めての訪問でしたが、違和感もなく溶け込めたのは嬉しかったです。今回は、象のしっぽを軽く撫でた程度の台湾でしたが、いずれ近い将来再度訪ねてみたくなりました。そのときは、事前にもっと台湾の文化、歴史、（特に日本が深く関わった時代）、料理などを勉強して行き、鼻も足も体にも充分触れて来たいと思っています。

（辻 剛 記）



左から、西村国際書記長、筆者、林さん





ふあどあるぼむ
in台湾
二〇一六年国際大会

↓ 国際会議風景



2016/08/02

↑ 左から、利根川東日本区理事、筆者、ウイルソン新国際会長、林さん（女性リーダー花ざかり）



↑ 晩餐会



↑ 就任式で認証を受ける新国際会長ウイルソンさん（カナダ）



↑ よからぬ相談？ 左より、筆者、島田日本YMCA同盟総主事、林さん



2016/08/07

↑ 帰路の空港にて。行動を共にした日本からの参加者の一部。

↓ 熱心に議論するYC参加の各国の若者たち



2016/08/03

↓ 晩餐会でのお歴々。左より、藤井夫人、西村夫人、林さん、藤井元国際会長、筆者



＜特別報告＞

東京コスモスクラブ設立20周年記念例会に参加して

林 茂博

8月27日町田市民フォーラムを会場に、東京コスモスクラブ設立20周年記念例会が開催されました。東京コスモスクラブは、1996年東京まちだクラブがスポンサークラブとして誕生しました。以来、2004年に厚木クラブ、2005年に東京センテナリアルクラブ、2006年にわが横浜つづきクラブをスポンサーし、今年は東京多摩みなみクラブを誕生させました。

記念例会には31名が参加し、日本聾話学校 元校長の安積 カ也氏の「“聴く”そして“待つ”」と題する記念講演を伺いました。永年教育の現場で培われた、体験に基づく講演は、心に響くお話しでした。



2016/08/27

「人間の言葉」は「愛の関係性」の産物である。＊「徹して聴く」ことによってしか育ってこないもの、「待つ」ことによってしか実現しないものがある。＊子どもは、自分が「扱われた」ように、自分や他者を「扱う」ようになる。

東京コスモスクラブらしさに溢れた20周年記念例会でした。

＜報告＞

2016年9月事務例会報告

日時:9月6日(火) 18:00~19:45
(会食:20:00~ 一心にて)

場所: 田園都筑教会

出席者: 今城T・H、岡崎、岡田K・M、久保、鈴木K、田中、辻Ts、林S・M、福島、横田

※第二火曜日にY-Y's協議会が入ったため、今月の事務例会は第一火曜日となった。

◇開会・黙祷
＜協議事項＞

◇9月-10月活動予定: 予定表に従い各項目の確認を行った。詳細は当日配布の予定表参照。

◇ 主な行事

9/23(金) 本例会

卓話: 武田暁明「建築の使命と心」

9/22(木) 第一回ワイズカップ幼児チャリティー室内サッカー大会(中央Y) 実行副委員長は林会長。Yより協賛金(2万円)と応援の要望あり

10/1(土) 湘南・沖縄部部会 於:三浦ふれあいの村参加費3千円。

10/8(土) 第6回YOU&Iコンサート 役割分担、内容の確認を行った。反省会は17:00~ガブリエルを予約済。(会費2千円予定)。次回本会例議でチケット代の精算を

するよう要請があった。

10/15(土) チャリランが開催され、クラブ関係の参加はみんなの家とアスタPC合同チームとする。あと1チームは検討する。

10/28(金) 移動例会実施の提案があり、承認。横田・岡田Mが企画立案する。

＜運営関連＞

被災地支援: 山元町の保育園が併合され「つばめの杜」となった。定員150名(現在籍149名) 次回訪問は11月頃を予定。

＜報告事項＞

①善意銀行より6万円の助成金を受領した。10周年記念誌の発行等に充当

②つづき防災フェアに450名の参加があった。
③拠点利用団体交流会では、「かけはし都筑」のロッカー利用が抽選方式になった。今年は選に当たったので利用できる。

＜その他＞

・前月のBBQ大会は事情により屋外が使用できなくなった。将来については今後検討。

・マーシャル制度は今年度も続ける。本例会の受付・司会を担当する。懇親会の会場は長期的に予約した。

※閉会后「一心」にて会食をしました。大勢でワイワイと楽しいひと時でした。

(岡田 美和 記)

編集後記
▽相変わらず湿気はあるが風に秋を感じるようになりました。クラブでは、秋の行事が目白押し。無理なし。頑張ろう。▽本号には、辻さんによる台湾国際大会の報告を掲載した。次号にも、引き続き、辻さんの北海道部会訪問記を予定している。乞うご期待。▽You & Iコンサートまでひと月を切った。公会堂を満席に！の会長の悲願達成のため。チケット販売では最後の奮闘を期待する